第9回 EDIX 大阪　西日本最大級の教育総合展

体験を学びにつなげる
探究学習・地域連携のヒントが見つかる

- 他校の先進事例を学べる
- 最新の教育サービスを比較できる

詳細・無料来場登録はこちら

会期 2026.10/13(火)〜15(木)
会場 グランキューブ大阪

【問合せ先】 企画運営：RX Japan合同会社　主催者：EDIX実行委員会
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-2-1 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー11階
TEL：03-6739-4126（10:00〜18:00 土日祝除く）E-mail：edix.jp@rxglobal.com
個人情報保護方針：https://privacy.rxglobal.com/ja-ja.html

農業体験を教育旅行に

佐賀県「大吉村」〝非日常〟提供

大吉村は、耕作放棄地を活用した「コミュニティヴィレッジ」

佐賀県有田町に2022年に誕生したローカルテーマパーク「大吉村」。耕作放棄地を活用した参加共有型の「コミュニティヴィレッジ」で、野菜やコメを育てる田畑が広がっている。一般的な観光農園とは異なり、収穫だけではない、さまざまな体験を通じた学びを提供している。中学校、高校の教育旅行における農業体験も誘致している。

有田町は佐賀県西部に位置し、面積約66平方キロメートル、人口は約1万9千人。黒髪連山と国見連山に囲まれた自然豊かな地域で、農畜産業が営まれているほか、有田焼の産地として知られる。

運営会社は、元は大吉陶苑という地元の食器商社だったが、耕作放棄地や農家の後継者不足を目の当たりにして大吉村の設立に至った。大吉村は、農業や食の体験を通じた「体感教育」「環境学習」「楽しい企画」で、学びにつながる「教育的体験」の提供を目指している。

「体感教育」では野菜などの収穫にとどまらず、農村生活におけるさまざまな作業が体験できる。「今の若者は自然に触れ、体を使った非日常な体験に関心を示す。田舎の当たり前が斬新でデジタルデトックスを感じ、おのずと笑顔になる」（大吉村）。

「環境学習」にもつながる。大吉村では、無農薬で野菜を栽培するため、近隣の山林の落ち葉や落ちた枝を集め、土に埋めることで微生物による土づくりを行っている。こうした循環型の農法から環境について学びを深めることができる。

「楽しい企画」の狙いは、チームビルディングにある。大吉村での作業や体験は1人では進められない、参加者の協力が必要な内容が多く、コミュニケーションの醸成につながる。「大切な仲間と特別な体験を」が大吉村のモットーだ。

教育旅行では、千葉県内の私立高校による農業体験などの実績がある。体験内容は季節や人数によって異なるが、秋にはイモ掘り、焼きイモ、まき割り、ピザの調理、羽釜のコメ炊き、おにぎりづくりなどの体験を提供して好評だったという。

大吉村の詳細は下記のQRコードから。

まき割りの体験

ジャンボタクシーを提案

長野県観光機構　生徒自らコース設定

長野県観光機構は、5人以上の乗車が可能な「ジャンボタクシー」＝写真＝を利用した教育旅行を提案している。長野市（長野駅または宿泊施設）出発・到着に利用できる4クラス、24台までに対応。ジャンボタクシーの最大乗車人数は9人となっている。

同機構がジャンボタクシー利用を薦める理由は①班別で行動できる②小回りが利くため観光バスが行けない場所に行ける③生徒自らによるコース設定が可能など。また、タクシー運賃を半額にできる手法で、昨今のバス代の高騰に対抗できる交通運賃の削減が期待できる。生徒がコース設定、運賃計算などを行い、申請書を作成し、機構が内容をチェックし、タクシー会社が実際に申請を行うという新しい事前学習ができる。行程を考える楽しみ、訪れる観光地への興味が持てる点が特徴。

長野県は観光地が豊富で、組み合わせパターンが無限で、産業観光を組み入れることも可能。

問い合わせ先は長野県観光機構パブリック事業1部☎026（219）5274。

五つの国立公園舞台にSDGs学ぶ自然学習

長野県観光機構

長野県観光機構は、全国の中学校に向けて「自然学習」の提案を強化している。特徴は、長野県にある五つの国立公園を舞台にした自然保護、環境保全を考えるSDGs教育プログラムとなっている点で、その狙いは「生徒が自然の大切さに気づき、かつ、自然保護と環境保全に対する意識を高めること」と同機構。また、「自然が与える恵みが、都市生活と密接にかかわっていることへの理解を深めてほしい」と話す。

自然学習の様子

現地で行う自然保護、環境保全学習プログラムの内容は、「外来種駆除」「登山道の整備」など。併せて、環境省職員による国立公園についてのレクチャーも受けられる。

環境省職員による事前学習への参加も都合がつけば可能で、その内容は①国立公園レクチャー②野生動物保護、対策などのレクチャー③ジビエ料理のSDGs観点など。ライブ配信による質疑応答にも対応する。

併せて、「自分たちができる自然保護、環境保全」をテーマにした発表会を行う事後学習も提案している。

問い合わせ先は、長野県観光機構パブリック事業1部☎026（219）5274。

白樺湖の自然を体感

長野県茅野市

多彩なプログラムが強み

スキー修学旅行でにぎわうホワイト期のゲレンデ

長野県茅野市の白樺湖は、四季それぞれに豊かな自然を体感でき、一方で洗練されたリゾート感覚の諸施設は安全と快適を兼ね備え、教育旅行に最適な体験フィールドを提供している。各エリアへのアクセスも良好だ。

池の平ホテルと白樺湖、日本百名山の蓼科山の雄大な自然

長野県は、スキー修学旅行の代表的な地域として知られている。また、茅野市の白樺湖一帯は、スキーだけでなく多彩なプログラムによって、年間を通した教育旅行先として注目されている。標高1500〜1800㍍の大自然の懐に抱かれ、山や高原の木々が緑の萌えたつ夏季、一面が真っ白な雪に覆われる冬季…四季折々にさまざまな表情をみせ、多様な体験ができる。

一例をあげると、夏季には清涼で開放的な空間や環境を生かした自然観察や自然体験学習、登山、トレッキングスポットが広がる。日本百名山の蓼科山や車山高原、八島湿原といった若干ハードな登山から幅広いレベルで楽しむことができ、トレッキングルートなどさまざまなコースを堪能できる。北アルプスを見渡すことのできる各コースは教育旅行のみならず、家族や夫婦など一般の人々に大変人気なスポットでもある。

冬季にはスキーやスノーボードが行える。スキー場は、池の平スノーパークをはじめ、しらかば2in1スキー場、白樺高原国際スキー場などが点在し、初心者から上級者まで対応しているため、生徒たちの習熟度に合わせてコースが選べる。

日本でも有数の星スポットのある長野県。そんなあるスポットがある中でより空に近い標高1500〜1800㍍で満天の星体験をできて、都会では出会うことのない夜空いっぱいに輝く細かな星たちを観賞できる。池の平白樺高原ホテルには星空を案内する星空ガイドが常駐しており、高原の夜空に無数に輝く星々を案内し、星座のつなぎ方や、神話の話で楽しませてくれる。今一番魅力的な体験の一つでもある。

姫路は「お城」だけではありません！
姫路・播磨エリアは「体験と学びのフィールド」です！

① 姫路セントラルパーク　〜動物との共存・いのちについて〜

『飼育員によるバックヤードツアー』
普段見られない動物の飼育・管理の裏側を体験できる特別なプログラムです。動物たちとのふれあう機会を通じ、子どもたちに自然のすばらしさや命の尊さ、生き物への愛情を学んでいただきます。

② ヴィクトリーナ姫路　〜プロスポーツの運営体験について〜

『プロスポーツの運営体験』
ヴィクトリーナ姫路は、ホームゲームにおいて『ひめじスーパーアリーナ』を中心に熱戦を繰り広げています。今プログラムでは、ホームゲームの運営を体験することで、プロスポーツの運営・地元との連携による地域活性化を学習することができます。また、普段は立ち入ることができない貴重なバックヤードツアーもご体験いただけます。

③ グローリー株式会社　〜“ものづくり”と“技術”について〜

『“ものづくり”と“技術”を学ぶ』
持続可能な社会の実現に向けて、温室効果ガスの排出量削減や環境配慮型製品の投入など脱炭素社会への貢献や持続可能な開発目標の達成に向けた取組を推進するなど、事業を通して安心・安全な社会の発展に貢献してまいります。

④ 虹技株式会社　〜“ものづくり”と“技術”について〜

『“ものづくり”と“技術”を学ぶ』
国内最大級の鋳造工場や送風機を製造する機械工場の見学を通じて、鋳造プロセスやそれらを支える技術力の高さについて学ぶことができます。

⑤ 株式会社日東社　〜“ものづくり”と“技術”について〜

『マッチを通じて火に親しむ』
マッチの作り方を学ぶと共に、オリジナルのマッチをつくって火に親しんでいただきます。

⑥一般社団法人家島観光事業組合　〜離島と地域活性化について〜

『離島が抱える問題と地域おこし協力隊の活動を学ぶ』
家島の歴史や文化、産業とそれらを基に培ってきた生活―家島の暮らしーは、他の地域（特に都市部）の人から見ると、非日常の魅力と驚きに満ち溢れています。家島の風景、空気、におい、人など「家島の暮らし」そのものが、他にはない独特の雰囲気を持っています。

⑦SPring-8　〜世界最先端の施設見学〜

『世界最先端の施設見学』
SPring-8（大型放射光施設）と SACLA（X 線自由電子レーザー施設）を見学できます。

⑧赤穂化成株式会社　〜塩業と食文化について〜

『瀬戸内海を望む食の学び空間』
天塩スタジオは、塩を使った食文化の継承を行い、塩の魅力を伝えるスペースです。塩、味噌、梅干などを自分の手で作り、食について学ぶワークショップを開催します。ワークショップと工場見学を行うことで、塩を通じて食文化にふれあう素敵な時間を提供します。

⑨株式会社神田組　〜「平成の大修理」宮大工と建築体験について〜

『木を見て、森を見る。』
社寺建築の基となる「木材」。その木材を作り出す「木」や「森林」の知識を深め、森林資源の持続性の重要さを学習します。また、社寺建築の技術を学ぶことで、姫路城や各地の社寺がその姿を長年に渡り維持してきた秘密に迫ります。

⑩光洋製瓦株式会社　〜「平成の大修理」瓦制作について〜

『いぶし瓦の特質』
土を原料とする粘土瓦は、耐久性があり、室内から水蒸気を逃す一方で雨の大きな分子は通さないといった人が快適に過ごせる機能性も備えています。一般的な住宅にも多く使われていることを学習します。

■内容に関するお問い合わせ先
公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー
所在地：〒670-0012　姫路市本町68番地　電話番号：079-222-2285　FAX：079-222-2410
Email：info@himeji-kanko.jp　URL：https://www.himeji-kanko.jp

■プログラムのお申込先　※内容・問い合わせも承ります。
姫路ランドオペレーションセンター（事務局：JTB 姫路支店内）
所在地：〒670-0962　姫路市南駅前町100 パラシオ２２階　電話番号：079-289-2120
Email：himeji_desk@jtb.com　URL：https://branch.jtbbwt.com/j6653-0

上記のプログラムは、全 24 プログラムの一部です。詳細は姫路観光コンベンションビューロー公式ホームページ「ひめのみち」の教育旅行関連ページをご覧ください。